



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

令和5年7月7日

記者発表資料

(相模原市、横須賀市同時発表)

## 「<はまぎん>SDGs 動物愛護私募債」による寄附を いただきました！

本県とSDGs推進協定を締結している株式会社横浜銀行から、「<はまぎん>SDGs 動物愛護私募債」による寄附をいただきましたのでお知らせします。

### 1 「<はまぎん>SDGs 動物愛護私募債」の概要

「<はまぎん>SDGs 動物愛護私募債」は、動物の保護や治療、飼育環境の改善等の動物愛護事業を支援するため、株式会社横浜銀行が、その発行金額の0.1%相当額を、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市の基金や動物愛護事業に寄附する商品です。神奈川県への寄附は「かながわペットのいのち基金」へ充てられます。

### 2 寄附金額

今回の県への寄附額は、令和4年10月から令和5年3月までの私募債取扱総額15億円の0.1%に当たる150万円を神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市の5自治体で等分した30万円となります。

《SDGsの推進について》

県では、持続可能な社会の実現に向け、動物愛護事業を推進しています。



(添付資料)

「<はまぎん>SDGs 動物愛護私募債」を通じた寄付について

## 問合せ先

---

### 【県のSDGs推進に関すること】

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs推進担当課長 湊 電話 045-285-1052

SDGs推進グループ 河野 電話 045-285-0539

### 【かながわペットのいのち基金に関すること】

神奈川県健康医療局生活衛生部生活衛生課

副課長 伊東 電話 045-210-4931

動物愛護・水道グループ 飯川 電話 045-210-4947

### 【「<はまぎん> SDGs 動物愛護私募債」について】

横浜銀行総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 電話 045-225-1141



2023年7月7日

**「くはまぎん」SDGs動物愛護私募債」を通じた寄付について**

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、「くはまぎん」SDGs動物愛護私募債」（以下「本私募債」）（※）を通じて、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市（以下「各自治体」）に寄付しましたので、お知らせします。

昨今、飼育放棄や多頭飼育の崩壊などで不遇な環境に置かれているペットが数多くいることが社会課題となっており、各自治体では動物の保護や治療、飼育環境の改善、新たな飼い主への譲渡に向けた事業などに取り組んでいます。本私募債は、お客さまによる私募債の発行を記念して、当行が発行金額の0.1%相当額を各自治体に寄付する商品です。今回、多くのお客さまのご賛同をいただき、本私募債取扱総額（2022年10月から2023年3月まで）の0.1%にあたる150万円を寄付しました。なお、本私募債の発行を通じた寄付は2回目で、これまでに本件を含めて総額740万円を寄付しています。当行は本私募債を通じて多くの地域企業に、各自治体による動物愛護の取り組みへの賛同を募るとともに、寄付金を通してその取り組みを後押ししていきます。

横浜銀行は今後も、お客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、地域社会の課題解決に向けた取り組みに貢献していきます。

（※）私募債は、少数の投資家が直接引き受ける社債のことで、上場企業から非上場企業まで幅広く利用されている企業の資金調達方法の一つです。

**【本寄付の概要】**

寄 付 金 額	150万円（下記私募債取扱総額の0.1%相当分）
私 募 債 取 扱 総 額	15億円（2022年10月～2023年3月発行分）
寄 付 先	神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市

**【参考】**

これまでの寄付総額	740万円（2022年5月～2023年3月発行分）
-----------	---------------------------

以 上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 TEL：045-225-1141